

デイリーレポート

船長署名

T. Morara

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 10 月 26 日 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位 海徳海山群				
		<Lat. 26 - 03.3 N + S Long. 140 - 56.7 E + W >					
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N + S Long. - E + W >					
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N + S Long. - E + W >					
操業中	時 分	概位					
	<Lat. - N + S Long. - E + W >						
観測中	時 分	概位					
	<Lat. - N + S Long. - E + W >						
本船状況 気象海象	針路： 適宜 度 船速： 適宜 kt 天候： bc						
	風向： SSW 風速： 7.0 m/s 視界： 7 浬						
	波高： 1.5 m 風浪階級： 3 うねり階級： 1						
乗船者 状況	乗組員	現在員： 19 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
	生徒	現在員： 11 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
	指導教官	現在員： 3 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
	アドバイザ スタッフ	現在員： 1 名	健康状態： 良好 不良				
		摘要：					
○本船動静							
・10月26日09時15分生物調査実習開始							
【学校側コメント】							
今回の底魚釣り実習場所は、これまでの鳥島付近海域ではなく、父島の南西に位置する「海徳海山・海徳の場」です。鳥島付近海域は連日の時化続きのため生徒の安全確保を第一に考えて「海徳海山・海徳の場」での釣り実習になりました。昨日、出港後は着時間が本日の未明になるように時間調整しながら航行してきました。北の海は時化ていても当該海域は穏やかです。船の揺れは殆どありません。 釣り実習で一番注意しなければならないことは怪我をしないこと、事故のないことです。餌切りのため包丁を使います、取り扱いには十分に気を付ける。釣り針を身体や指先に掛けることのないように仕掛けの投入：取り込みには細心の注意を払うこと。常に濡れているデッキを歩く時は滑らないように気を付けること。こうした諸々な注意点を全てクリアして安全確保が出来る。今日一日、これで終了！と言われるまで気を引き締めて真剣に真面目に取り組んで欲しいと思っています。							